

uP!!! SPECIAL
LIVE HOLIC
supported by SPACE SHOWER TV

THE BAWDIESとsumikaが広島で激突!

注目アーティストによる2マンイベント、「LIVE HOLIC vol.12」開催!



THE BAWDIES



sumika

撮影=西槇太一

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。日本最大の音楽専門チャンネル「スペースシャワーTV」と、ぴあとKDDI (au) が手がける直感エンタメサイト「uP!!!」が主催するライブイベント「uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC vol.12 supported by SPACE SHOWER TV」が、12月7日(木)、広島クラブクアトロで開催されました。

本イベントは“今”の日本の音楽シーンになくてはならない圧倒的存在感を誇るアーティストによる2マンイベント。第12回目となる今回は、THE BAWDIESとsumikaが出演。なお、この2組によるツーマンライブはこの日が初めてとなります。ライブバンドとして定評のある2組の初競演に、広島のオーディエンスも熱狂!大盛況のうちに幕を閉じました。このイベントの様子は1月にスペースシャワーTVにて60分の特別番組としてオンエア致します。一度聴いたら離れられない...そんな中毒性を孕んだライブは必見です!

つきましてはライブレポートおよびライブ写真素材をお送りいたしますので、是非貴媒体で取上げていただけますと幸いです。ご検討の程、何卒宜しくお願い致します。

≪イベント概要≫

イベントタイトル : uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC vol.12 supported by SPACE SHOWER TV

日時 : 2017年12月7日(木) OPEN18:00/ START19:00 場所 : 広島クラブクアトロ

出演 : THE BAWDIES、sumika

チケット料金 : 4,100円(税込) ※別途ドリンク代500円

主催 : SPACE SHOWER TV/uP!!! 企画/制作 : SPACE SHOWER TV

イベントオフィシャルサイト <http://www.spaceshowertv.com/liveholic/> (WEB/MOBILE共通)

このイベントの様子は1月にスペースシャワーTVで特別番組としてオンエア!

スペースシャワーTV 「uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC vol.12 THE BAWDIES×sumika」

初回放送: 1/19(金) 22:00~23:00 リピート放送: 1/31(水) 22:00~, 2月予定

視聴方法→<http://www.spaceshowertv.com/about/howto/>

「LIVE HOLIC」、2018年の幕開けは、なんと全国5箇所での開催が決定!

高松、福岡、大阪、岡山にて、過去に後輩として出演したバンドが、今度は先輩として期待の新星と対決!そして、その新星4組が東京・新木場STUDIO COASTに集い、ファイナルステージを繰り広げます。東京公演にも過去のLIVE HOLIC出演バンドが登場! チケットや出演情報など、詳細は→<https://www.spaceshowertv.com/liveholic/extra2018/>

≪本件に関するお問い合わせ先≫

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツマーケティング部

TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 担当:中澤久美子 knakazawa@spaceshower.net

音楽専門チャンネル「スペースシャワーTV」と、びあ&KDDI(au)が手がける直感エンタメサイト「uP!!!」が主催するライブイベント「uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC supported by SPACE SHOWER TV」。札幌、福岡、名古屋、岡山、東京、大阪、仙台、香川、東京での特別編2日間、そして新潟の地を経て、12月8日(木)に広島CLUB QUATTROにて第12回目が開催された。今回はTHE BAWDIESとsumikaが出演。なお、この2組によるツーマンライブはこの日が初めてとなる。

開場して開演まではスクリーンで、THE BAWDIESのROY(Vo&B)とsumikaの片岡 健太(Vo&Gt)が出演した音楽情報バラエティー番組「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪」が上映される。また、番組MCのチュートリアルと菅沼ゆりから観客へのメッセージも紹介された。

虹色の様なカラフルなライトに照らされ、メンバー全員笑顔で登場したのは先攻のsumika。1曲目は、ハミングの様なポップなシャウトから始まるのが特徴的な「Answer」。2分半というショートナンバーだが、一瞬で会場をポップな空気に包みこむ。とにかくメンバーが明るく楽しそうなので、どんどん観客も、その空気に巻き込まれていく。今のsumikaの人気状況や順調さが手に取る様にわかる。

当たり前だが、ただ彼らは楽しいだけのバンドではない。MCで片岡は、「僕らは弱小バンドですが、心から尊敬できない人とは知名度が上の人であろうと、それからいっぱいお金をもらっても対バンしないというルールがあります。今日は尊敬と愛情を持ってやっていきます！」と力強く語った。男気、心意気を強く感じた言葉であり、何よりもTHE BAWDIESへの敬意を表している。そんな熱いMCから語りかけるような歌い方で「ソーダ」へ。より歌に魂がのった瞬間であった。楽曲の幅の広さを感じさせ、ムーディーな一面にドキドキしてしまう「Summer Vacation」の後、またもや片岡が語り出す。約8年前くらいにインディーズ時代のTHE BAWDIESを知った時の衝撃...、そして、ようやく対バンできるという喜びを時間をかけて明かす。THE BAWDIESも主催のスペシャルも常に変わり続けるかっこよさが変わらないという点にも触れ、自分も音楽を本気でやりだした18歳の時から気持ちが変わらない事を伝えて、ラストナンバー『「伝言歌」』へ。伝えたい気持ちを浴びまくった観客からは終了後も拍手が鳴りやまず、片岡は「これが全てです。何も間違えてなかったと思います。この後、しっかりとTHE BAWDIESを観てください。それだけは伝えたい」と伝えて、舞台を去った。

これだけsumikaが観客の魂を揺さぶりまくった後、先輩のTHE BAWDIESは、どう出るのかと楽しみにしていたが、1曲目「IT'S TOO LATE」が鳴った瞬間、ぶっ飛ぶほどの出音の凄みを感じた。ROYのシャウト一発...、そこに乗っかっていくロックンロールサウンド。かっこよすぎて痺れてしまう。後輩の男気、心意気に、しっかりと音で呼応していく。これぞ、まさに対バン。ROYはMCで片岡について、「なつき方が可愛い！ 兄弟いないから、ROY兄と呼んでくれるのが嬉しい！」と、はしゃぐ姿も逆に可愛かった。しかし片岡同様、熱い言葉も投げかける。「自分たちが転がり続けてきたから、新しい世代と対バンができる。これからは転がり続けたいといけない。だから新しいアルバムから」と言って、鳴らされたのは「THE EDGE」。ロックで転がり続けてのロックンロールと感動しながら、常に今が最高なのもロックンロールと興奮してしまっ

た。より唸りを上げるシャウトで会場全体が熱を帯びていく。「今日来て下さったみなさんとsumikaに捧げます」と言ってから歌われた「LEMONADE」では、一転してミディアムナンバーで歌心をこれでもかというくらいに届ける。この緩急の付け方がかっこよすぎて...、思わず笑みがこぼれてしまった。そして、本当の意味で笑ってしまったのは、もはやお馴染みとなった「HOT DOG」前の小芝居！ 今回は特別バージョンで照明やナレーションもフルに駆使して、客演にはsumikaの片岡と小川も迎えられた。この模様は是非とも放送で観て頂きたい！

アンコールでは再び片岡を迎えて、アコースティックバージョンで「DAYDREAM BELIEVER」を。ROYは英語で、片岡は日本語でと互いのスタイルを貫いてのセッションには音楽への真摯な姿勢を感じて、思わず涙ぐむ観客の姿も...。もちろん、ラストナンバーは「TWISTIN' ANNIE」で、しっかりと観客を飛び跳ねさせて終わる。最後はTAXMAN(G)主導によるTHE BAWDIES、sumika全員集合での「ワッショーイ!!」でめられた。

この愛に溢れた熱いライブの様子は、年明け1月19日(金)22時から23時までスペースシャワーTVにて放送される。真っ向からぶつかった最高な2組を必ず目に焼き付けて欲しい。

(取材・文＝鈴木淳史／撮影＝西楨太一)

<セットリスト>

sumika
 M1. Answer/M2. Lovers /M3.カルチャーショックー /M4.ソーダ/M5.ふっかつのじゅもん/M6. KOKYU/M7. Summer Vacation/
 M8.「伝言歌」

THE BAWDIES

M1. IT'S TOO LATE/M2. NO WAY/M3. YOU GOTTA DANCE/M4. THE EDGE/M5. EMOTION POTION/M6. ROCK ME BABY/
 M7. LEMONADE/M8. KICKS!/M9. HOT DOG/M10. SING YOUR SONG/ M11. JUST BE COOL/EN1. DAYDREAM
 BELIEVER(セッション) / EN2. TWISTIN' ANNIE

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツマーケティング部
 TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 <http://www.spaceshowertv.com/>
 担当:中澤久美子 knakazawa@spaceshower.net